

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	河津町	代表者名	岸 重宏		
担当者部署	企画調整課	連絡先電話番号	0558-34-1924		
担当者役職	主任主事	担当者氏名	植田 大雅	連絡先E-mail	*****
住所	4130595 静岡県賀茂郡河津町田中212-2				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	細川 哲星
評価	よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	こちらが相談したいこと、不安に思っていることに対して明確な回答があった。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年7月19日	事前打合せ（オンライン）	有	令和5年7月19日	788
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年7月21日	事前打合せ（オンライン）	11時30分	12時10分	
				活動時間（分）	40
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	1人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	
	若者等を対象とした周遊型の観光体験商品として、こういったものが効果的か分かっていない部分が多い。また、どのように情報発信していくか、特にSNSやホームページ活用に関する知識が不足していることも課題となっている。	
	支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	
	町職員や町内観光関連事業者を対象とした周遊型の観光体験商品の企画に関する体験会（研修）の講師を依頼し、理解を深めていく。	
	アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	
	体験会の実施に向けた事前調整（開催日や開催方式の決定など）を行った。	
	支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	
	体験会を実施方法を細部まで相談することで、イベントを通してこういった効果が見込めるのかについて、より明確に理解できた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	SNSを活用した広報活動のノウハウ・手順等	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 体験会の実施に向けた事前打ち合わせのため、アンケート等は行わなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

Zoom ミーティング

河津町企画調整課

28°C 曇り時々晴れ 12:02

